

授業科目	中国語入門				単位	1		
履修	選択	関連資格				ナンバリング	TO10504J	
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	篠原 征子							
授業概要	<p>中国語でうまくコミュニケーションをとれるためには、正確に発音することができるだけでなく、中国の文化や風習を理解することも必要である。</p> <p>中国語入門では、まず中国語の言語特徴および学習方法を把握し、それから、中国語の発音の基礎、初級段階に必要な文法、語彙、表現および中国の文化や風習について学び、学習者同士の会話練習を通して実用的なコミュニケーション能力を身に付ける。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習した単語のピンイン(発音記号)・漢字を正確に読み書きができる。 2. 学習した内容を自由に話すことができる。 3. 学習した文法を用いて、簡単な文を作ることができる。 4. 自己紹介することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	15	0	15	15	15	100	
知識・理解 (DP1-1)	40	15			15		70	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				15		15	30	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
学習した内容を自由に話せる。学習した文法を用いて簡単な文を作れる。正確に自分の意思を伝えることができる。				中国語であいさつ、自己紹介及び簡単な日常会話ができ、100までの数を数えられる、発音記号(ピンイン)を正確に発音できる、200の漢字を読み書きできる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	テーマ1: オリエンテーション 授業の概要について説明し、その履修方法や授業の目的、達成度の目安、評価の内容と方法を理解する。			講義	中国語の言語特徴について		30	

	テーマ2: 中国語概論 日本語と比較しながら中国語の発音、文字、文法、言語習慣などの特徴について解説する。			
2	テーマ: 中国語の発音および発音記号 1 中国語の声調、単母音、複母音、鼻母音について学ぶ。	講義 発音練習	発音編(教科書 p. 1~3)	30
3	テーマ: 中国語の発音および発音記号 2 中国語の子音の発音方法について学ぶ。	講義 発音練習	発音編(教科書 p. 1~4)	30
4	テーマ: 中国語の発音および発音記号 3 中国語ピンイン表記の注意点、基本あいさつ語、及び数の数え方について学ぶ。	講義 発音練習 応用練習	発音編(教科書 p. 1~7)	30
5	テーマ: こんにちは 新出語句、本文の内容について学ぶ。	講義 翻訳練習 音読練習	第1課(教科書 p. 10~11)	30
6	テーマ: こんにちは 人称代名詞、「是」の用法、「的」の用法、名前の言い方について学ぶ。	講義 応用練習 小テスト	第1課(教科書 p. 10~13)	30
7	テーマ: あなたは何を食べますか 新出語句、本文の内容について学ぶ。	講義 翻訳練習 音読練習	第2課(教科書 p. 14~15)	30
8	テーマ: あなたは何を食べますか 動詞述語文、疑問詞「誰」・「何」、副詞「也」について学ぶ。	講義 応用練習 小テスト	第2課(教科書 p. 14~17)	30
9	テーマ: あなたの実家はどこにありますか 新出語句、本文の内容について学ぶ。	講義 翻訳練習 音読練習	第3課(教科書 p. 18~19)	30
10	テーマ: あなたの実家はどこにありますか 場所を表す指示代名詞、「在」の用法、形容詞述語文、「有」の用法、量詞について学ぶ。	講義 応用練習 小テスト	第3課(教科書 p. 18~23)	30
11	テーマ: これは何です 新出語句、本文の内容について学ぶ。	講義 翻訳練習 音読練習	第4課(教科書 p. 24~25)	30
12	テーマ: これは何です 連動文、指示代名詞、時間詞と時刻などについて学ぶ。	講義 応用練習 小テスト	第4課(教科書 p. 24~27)	30
13	テーマ: あなたの友達は来ましたか 新出語句、本文の内容について学ぶ。	講義 翻訳練習 音読練習	第5課(教科書 p. 28~29)	30
14	テーマ: あなたの友達は来ましたか アスペクト助詞「了」・「過」、選択疑問文などについて学ぶ。	講義 応用練習 小テスト	第5課(教科書 p. 28~31)	30
15	テーマ: まとめ 総復習を行い、期末テストについて説明する。	講義 総復習	第1~5課(教科書 p. 10~31)	90
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日本語に関する言語知識と学習に対する積極的な姿勢が必要。			
テキスト	木村裕章・篠原征子・浅野雅樹著『どんどん吸収中国語』(光生館)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『中日・日中辞典』			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	「中国語は発音できれば、半ば半分」と言われています。授業以外でもテキストについているCDを使ってたくさん聞き、たくさん練習して、きれいな発音を身につけてください。 また、本学には、毎年中国から留学生が来ています。留学生に中国語で声をかけてみましょう。学習の喜びを感じるはずです。			
達成度評価に関するコメント	その他は授業貢献度で評価する。			